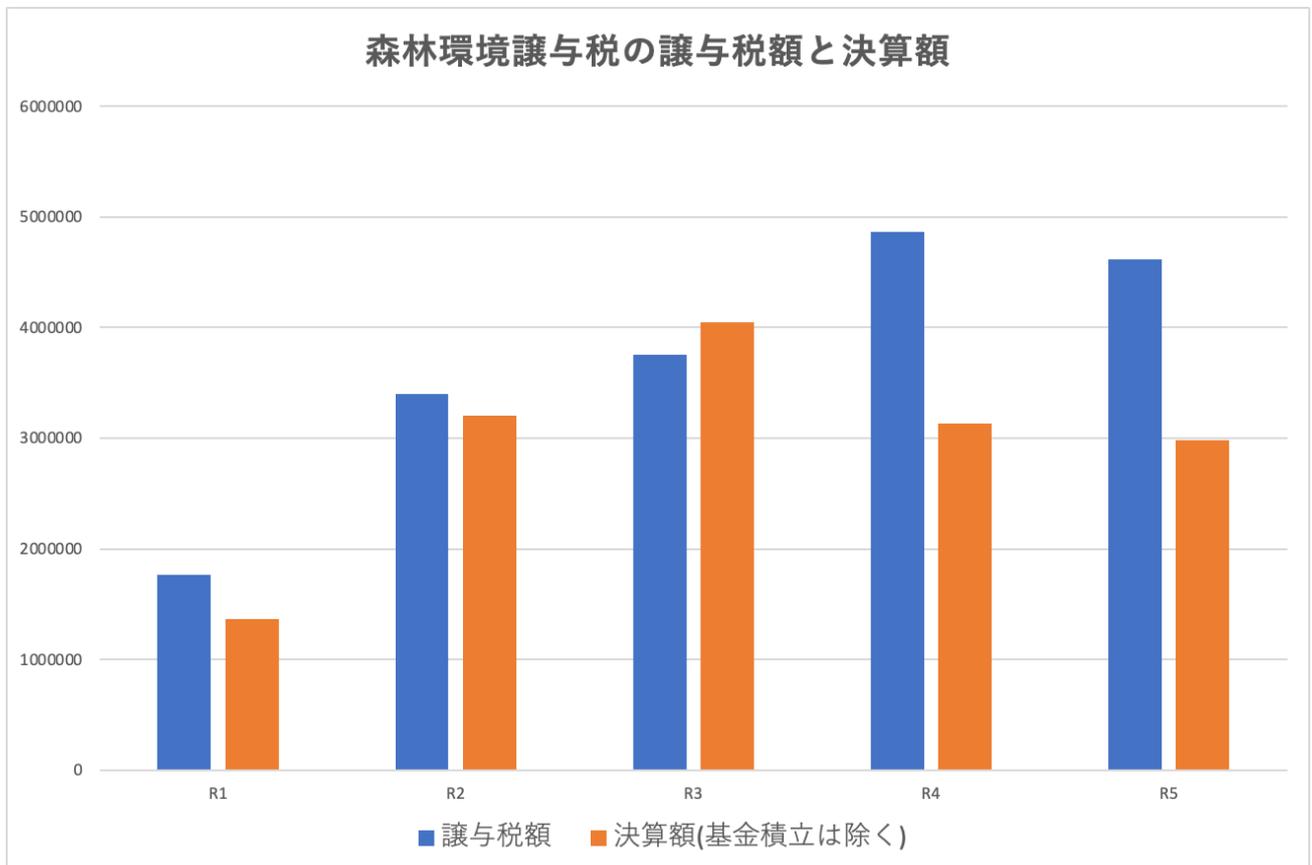


# 令和元年度～令和5年度 森林環境譲与税の使途について

丹波山村

## 1 概要

丹波山村では、令和元年度から令和5年度において森林環境譲与税が18,403,000円交付され、森林整備や木材利用を中心に14,738,693円を活用しました。なお、丹波山村森林環境譲与税基金条例に基づき、事業費の一部を基金に積立てており、この基金は今後の森林整備や木材利用等に活用されます。



## 2 各年度の使途について

各年度の使途一覧は以下の通りです。

### (1) 令和元年度

事業名	事業内容	実施体制	決算額	内譲与税
意向調査の準備	森林経営管理制度に基づく意向調査の準備作業を実施。試験的な送付および郵送の切手代として支出した。	直営	60,240 円	60,240 円
森林整備事業	私有林の間伐、枝打ちといった森林整備を実施した。	委託	1,814,800 円	700,000 円
木質バイオマス利用推進	木の駅を中心とした備品、資機材の購入や、木の駅の敷地の整備を実施した。	直営	820,430 円	250,000 円
担い手育成	林業の担い手育成のため、技術研修を支援した。	補助	107,000 円	107,000 円
普及啓発	丹波山村産材を活用したノベルティグッズの作成、配布を通じた森林環境、木材の普及啓発活動に取り組んだ。	直営	596,448 円	250,000 円
基金積立		—	394,000 円	393,760 円

### (2) 令和2年度

事業名	事業内容	実施体制	決算額	内譲与税
意向調査の準備	森林経営管理制度に基づく意向調査の準備作業を実施。試験的な送付および郵送の切手代として支出した。	直営	44,000 円	44,000 円
森林整備事業	私有林の間伐、枝打ちといった森林整備	委託	1,078,000 円	1,078,000 円

	を実施した。			
木材利用事業	丹波山村の間伐材を有効利用し、道の駅や温泉施設のテーブルやベンチを製作。施設利用客に対し、丹波山村産材に触れてもらうきっかけづくりを行った。	委託	1,054,900 円	1,054,900 円
木質バイオマス利用推進	木質バイオマス利用推進のため、薪ボイラー関係の勉強会を実施した。	補助	55,000 円	55,000 円
森林情報整備事業	森林管理のため GIS システムを導入。平成 20 年～平成 30 年までの森林施業履歴を整備し、今後の森林管理の基礎データを蓄積した。	委託	500,000 円	500,000 円
森林被害防止	持続可能な森林管理に向けて、既設森林作業道の路面補修、勾配修正、木組み補強等を実施。	委託	360,000 円	360,000 円
普及啓発	村内の小学生を対象とした林業体験会を実施し、普及啓発活動に取り組んだ。	補助	115,000 円	115,000 円
基金積立		—	193,100 円	193,100 円

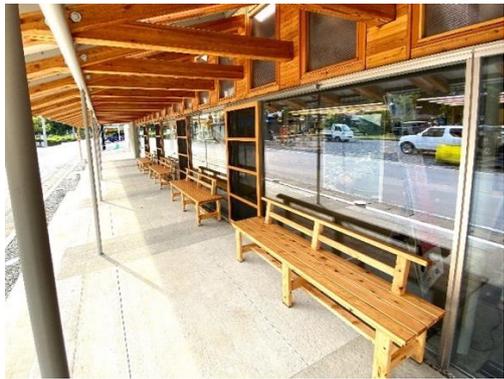
### (3) 令和 3 年度

事業名	事業内容	実施体制	決算額	内譲与税
森林整備事業	私有林の間伐、枝打ちといった森林整備を実施した。	委託	3,377,000 円	3,377,000 円
木材利用事業	令和 2 年度に続き、丹波山村の間伐材を有効活用し、屋外用のテーブルやベンチを製作した。道の駅や温泉施設に設置し、施設利用客に対し、丹波山村産材に触れてもらうきっかけづくりを行った。	委託	423,500 円	423,500 円
森林情報整備事業	森林管理のために導入した GIS システムについて、情報の更新および保守点検を実施した。令和元年～令和 3 年までの森林施業履歴を整備し、今後の森林管理の基礎データを蓄積した。	委託	250,000 円	250,000 円

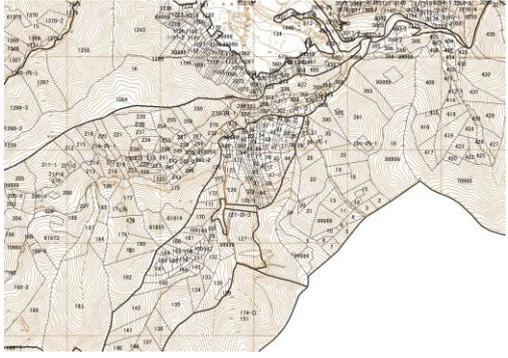
### (4) 令和 4 年度

事業名	事業内容	実施体制	決算額	内譲与税
森林整備事業	私有林の間伐、枝打ちといった森林整備を実施した。	委託	1,515,800 円	1,515,800 円
木材利用事業	丹波山村の間伐材で屋外用のテーブルやベンチを製作。村営施設に設置し、施設利用客に対し、村産材に触れてもらうきっかけづくりを行った。また、木製ノベルティグッズを作製、配布した。	委託	1,397,550 円	1,397,550 円
森林情報整備事業	GIS システムについて、情報の更新および保守点検を実施し、令和 4 年の森林施業履歴や林地活用状況を整備した。今後は森林資源解析データ等、一元的に森林情報にアクセスできる体制を目指す。	委託	220,000 円	220,000 円
基金積立		—	1,734,650 円	1,734,650 円

#### (5) 令和 5 年度

事業名	事業内容	実施体制	決算額	内譲与税
木材利用事業	<p>丹波山村産の間伐材を有効活用し、屋外用のテーブルやベンチを製作。令和 5 年度は役場新庁舎に設置し、庁舎利用客に対し丹波山村産材に触れてもらうきっかけづくりに取り組んだ。また、木製のノベルティグッズを製作し、来村者に配布。これらの取り組みにより、丹波山村産材をより多くの方々に触れ、手に取ってもらえる効果があった。尚、本事業では丹波山村産のヒノキ板材を使用し、製作にあたっては丸太の製材および乾燥から実施している。</p> 	委託	2,356,453 円	2,356,453 円

	<p>設置されたベンチ</p>  <p>製作したノベルティグッズ</p>			
<p>普及啓発事業</p>	<p>丹波山村の森林や林業を広く一般に普及させるため、丹波山村立丹波小学校、中学校の児童・生徒に対し、林業に関する講義や実習を行った。講師は村内の林業従事者に依頼し、森林に囲まれた村ならではの授業、森林がより身近に感じられる授業を実施した。その他、体験の森の整備、体験用ノコギリを購入した。</p>  <p>講義の様子</p>	<p>直営・補助</p>	<p>404,250 円</p>	<p>404,250 円</p>
<p>森林情報整備事業</p>	<p>GIS システムについて、情報の更新および保守点検を実施し、令和 4 年度までの森林施業履歴や林地活用状況を整備。この GIS が整備されることで、森林管理や調査の効率化、精度向上に繋がることが期待される。</p>	<p>委託</p>	<p>220,000 円</p>	<p>220,000 円</p>

	 <p>GIS の参考図面</p>			
基金積立		—	1,637,297 円	1,637,297 円

以上